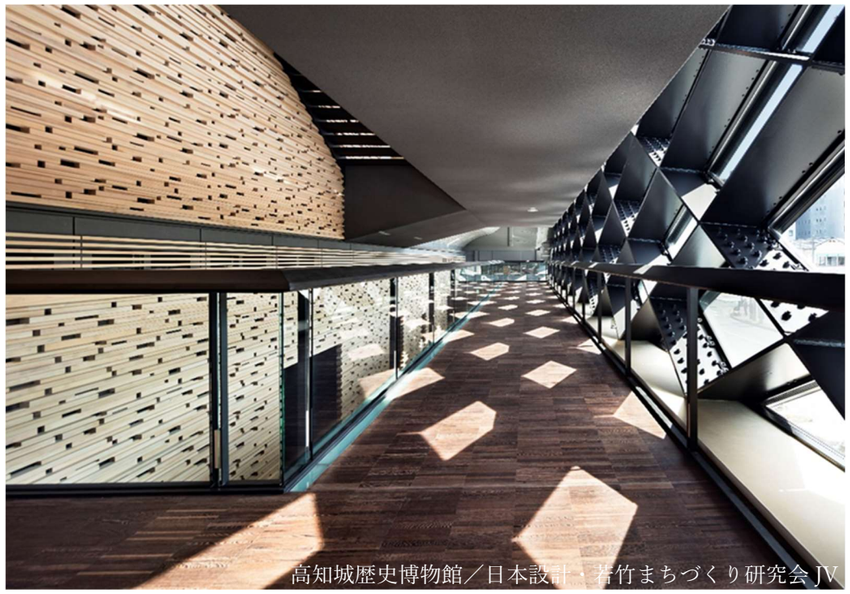


FUKKO Mail Magazine

www.fukko-japan.com

Vol.33

2017.12.26

スタッフと名刺交換をされた方、お問い合わせ頂いた方へ向けて、最新情報をお届けする目的で配信しております。

◎ランクイン！！

さあ、毎年この時期に恒例となっております、日経アーキテクチャの

「採用したい建材・設備メーカーランキング」

が 11 月 23 日に発表されました！

これは日経アーキテクチュアが 1 級建築士の資格を持つ設計実務者、または勤務先が工務店・住宅メーカーの方への調査を実施し、部門ごとにまとめ年に一度発表される恒例行事です。さてフッコーといえば

「壁材・左官材・塗装材」

なのですが、残念ながらそのカテゴリがありません・・・。サイディングや下地モルタルなどでくくられてしまっているため、その分野では同業他社も出てこないのが現状です・・・。

ランキングでは採用したいと考える理由を

「機能性」「耐久性」「省エネ性能」「デザイン」「コスト」「サポート」

の 6 項目から複数回答する形式となっており、企業ごとの製品の特長分かる仕組みとなっております。そして当社が 2010 年から 7 年連続でランクインしている部門があります。

「鉄筋コンクリート（RC）用外断熱工法」

です。当社では 2004 年から外断熱事業を開始し、今年で 13 年目を迎えました。同誌のランキング調査がスタートしたのが 2008 年から（と思われます・・・）、そして外断熱部門が登場したのは（断熱、外張り断熱など変遷がありますが）2010 年頃と記憶しているので、外断熱部門においては、当社もまだ 13 年とは言え、老舗メーカーの部類に入るのかもしれませんね（塗り壁一筋 63 年）。

ではなぜフッコーの外断熱工法が名だたる大企業と肩を並べてランクインするのか？

主要 6 項目においてどこが優れているのかを次ページにてご紹介したいと思います！

https://www.fukko-japan.com/eco/eb-form.html

◎EB フォームの魅力

https://www.fukko-japan.com/eco/eb-form.html

フッコーの魅力は、やはり「意匠性・デザイン」です。

当社が長年培ってきた左官材による意匠性がここに活かされております。建物の外皮を外断熱工法にしますとそこには色々な制限が出てきます。一般的に外断熱工法は乾式パネル、もしくは湿式工法の 2 工法に大きく分かれますが、当社の工法は後者の湿式外断熱工法に分類されます。湿式外断熱では、コンクリート打設後に外皮に断熱材を貼り付け、その後下地処理～仕上げとなります。なのでできる限り躯体や断熱材の影響によるクラックが発生してほしくない、そして簡単に仕上げたい、ということから輸入商材に見られる簡易的な欧米型の工法が用いられることが多く、仕上げのバリエーションも弾性仕上のみと非常に少ないのが現状です。フッコーは、日本の建築市場において左官仕上げ一筋 60 年の歴史がございます。日本の風土に合った下地処理にフッコーの意匠性が付加された外断熱工法は、仕上げの制限が幅広く、様々な建築様式に合わせることが可能です。日経アーキテクチュアでは、その点が特に高い評価を頂き、デザインでは 2 位に倍以上の差をつけてのランクインとなりました。

鉄筋コンクリート（RC）用外断熱工法　（有効回答数428、企業数15）

順位	前年	企業名	採用したい［経験あり+経験なし］	機能性	耐久性	省エネ性能	デザイン	コスト	サポート
1	1	旭ファイバーグラス	23.8［6.3+17.5］	52.0	30.4	49.0	6.9	46.1	17.6
2	2	東邦レオ	18.9［ 7.7+11.2］	66.7	28.4	45.7	11.1	29.6	23.5
3	2	ノザワ	15.4［ 6.5+ 8.9］	60.6	36.4	34.8	21.2	33.3	21.2
4	4	積水化成品工業	14.7［ 5.4+ 9.3］	58.7	31.7	44.4	12.7	36.5	12.7
5	5	昭和電工建材	9.8［ 3.7+ 6.1］	61.9	40.5	35.7	11.9	57.1	26.2
6	6	旭ビルウォール	8.6［ 0.7+ 7.9］	75.7	37.8	37.8	13.5	35.1	13.5
7	7	マグ・イゾベール	7.7［ 1.4+ 6.3］	39.4	21.2	45.5	6.1	42.4	21.2
8	8	野原産業	7.2［ 3.0+ 4.2］	51.6	38.7	45.2	12.9	51.6	35.5
9	8	パラマウント硝子工業	6.1［ 0.9+ 5.1］	42.3	19.2	34.6	7.7	65.4	7.7
10	10	フッコー	5.4［ 1.9+ 3.5］	56.5	21.7	30.4	43.5	39.1	21.7

サポートでは 4 位、コスト・機能性では 6 位、耐久性では 8 位につけている。大手企業が多く、採用経験がない中での評点も目立つため、実績値には遠い可能性もあるが、機能性の高さや省エネ性能をよりアピールし、2018 年度はランクアップを目指したい。

◎本年も大変お世話になりました。

1 年は本当にあっという間です。

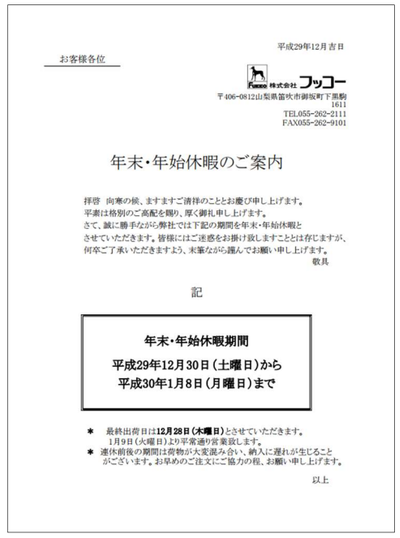
ついこないだ年が明けたと思ったら、もう新年を迎えるなんて…、年を取るのも早いのがわかります。

本年も大変お世話になり、ありがとうございました

1 年を振り返り、皆様方と共に多くのプロジェクトに参画でき、またそれによって多くの建築物を当社の製品で彩ることができ、心より御礼申し上げます

また来年も多くのプロジェクトに参画できるよう製品つくりに励み、またフッコーの壁から皆様に幸せを運ぶことができるよう尽力いたします。

良いお年をお迎えくださいますよう、お祈り申し上げます。



平成29年12月吉日

お客様各位

株式会社フッコー
〒406-0812山梨県笛吹市御坂町下黒駒1611
TEL055-262-2111
FAX055-262-9101

年末・年始休暇のご案内

拝啓　尚寒の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、誠に勝手ながら弊社では下記の期間を年末・年始休暇とさせていただきます。皆様にはご迷惑をお掛け致しますことは存じますが、何卒ご了承いただきますよう、末筆ながら謹んでお願い申し上げます。
敬具

記

年末・年始休暇期間
平成29年12月30日（土曜日）から
平成30年1月8日（月曜日）まで

＊　最終出荷日は**12月28日（木曜日）**とさせていただきます。
　　1月9日（火曜日）より平常通り営業致します。
＊　連休前後の期間は荷物が大変混み合い、納入に遅れが生じることがございます。お早めのご注文にご協力の程、お願い申し上げます。

以上

株式会社フッコー
【本社／工場】
山梨県笛吹市御坂町下黒駒 1611
Tel:055-262-2111 Fax:055-262-9101
【東京営業所/サンプル展示サロン】
東京都渋谷区西原 3-24-10 代々木上原 PD ビル 3F
Tel:03-5738-1771 Fax:03-5738-1776

URL
www.fukko-japan.com
Instagram
www.instagram.com/fukko_japan/
Facebook
www.facebook.com/fukko.japan

FUKKO Mail Magazine
Vol.33
2017.12.26